

平成 30 年度地震防災センターサポーター募集

静岡県地震防災センターでは、防災啓発のお手伝いして下さるサポーターを募集します。

サポーターの活動方針は、〈来館者サービス充実、センター運営支援、地域連携推進〉の3つを柱としています。センターの日々の活動を支え、来館者とセンター、地域とセンターを結ぶ架け橋として、下記業務のサポートをしていただきます。センターのサポーターとして活動してみませんか。

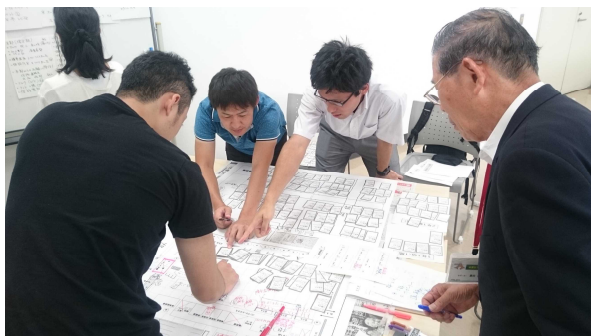
【活動の種類と内容】

<p>HUG イメージ TEN の講座の補助</p>	<p>HUG(避難所運営ゲーム)とイメージ TEN(自主防災組織災害対応訓練)の講座で、準備、進行補助、講座受講者への助言などをお願いします。</p> <p>(1)HUG 5月から原則第1土曜日 5月5日、6月2日、7月7日、8月4日、9月1日、10月6日 11月11日、12月1日</p> <p>(2)イメージ TEN 原則第2土曜日 6月9日、7月14日 ※後期日程については検討中。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふじのくに防災士の称号を有するか同等の防災に関する知識を持ち、相手の話をよく聞き、適切なアドバイスができる方を求めています。
<p>例月イベントの補助</p>	<p>「ふじのくに防災学講座」など例月開催しているイベントにおいて、受講者の受付、会場の設営、ビデオ・カメラ撮影など講座の準備や記録などをお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活動頻度 月1回程度 ・ 活動日 原則毎月第3土曜日(ふじのくに防災学講座) ・ 活動場所 静岡県地震防災センター ※1月～3月については活動場所が異なります。 1月プラサヴェルデ(沼津)、2月静岡文化芸術大学(浜松)、 3月静岡大学(静岡)を予定。 ・ イベントの開催を裏方として支えてくださる方を求めています。
<p>資料整理の補助</p>	<p>センター内の図書室に保管されている図書や来館者等へ配布するパンフレット類の整理などをお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活動頻度 必要に応じて ・ 基本的なパソコンの操作ができる方を求めています。

【応募条件など】

<p>応募条件</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動開始時に 20 歳以上の方 ・ 静岡県地震防災センターサポーターの活動方針に沿って、積極的に活動する意欲を持った方 ・ 平成 30 年 4 月 13 日(金)に実施する面接を受けることができる方 時間は、申込用紙を受理後、御連絡します。 ・ 原則として、平成 31 年 3 月まで継続して活動できる方 ・ 応募時に活動の種類を選択していただきます。(複数選択可)
<p>経費について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通費、報酬等の支給はありません。 ・ ボランティア保険に加入していただきます。保険料はセンターが負担します。
<p>本登録までの流れ</p>	<p>「受付」→「面接選考」※1→「選考」→「誓約書提出」※2→「本登録」</p> <p>※1 応募者多数の場合は、事前に抽選を行う場合があります。</p> <p>※2 活動上の守秘義務や規則遵守等に関する誓約です。</p>
<p>応募方法</p>	<p>申込用紙に必要事項を記入し、郵送又はセンターに持参してください。</p> <p>宛先 〒420-0042 静岡市葵区駒形通 5-9-1 静岡県地震防災センター</p> <p>締切 平成 30 年 4 月 6 日(金)(必着)</p> <p>※御提出いただいた応募書類は返却しません。</p>
<p>活動期間(任期)</p>	<p>平成 30 年 5 月～平成 31 年 3 月(11 ヶ月間)</p>

【HUG の様子】



【イメージ TEN の様子】



「HUG」とは？

→ Hinanzyo(避難所)、Unei(運営)、Game(ゲーム)の三つの頭文字をとって名付けられた避難所運営を考える訓練です。

参加者は、避難所に見立てた学校の体育館などの図面を囲んで、避難所を運営する人の立場になって、次々にやって来る様々な避難者をどのように受け入れていくかを考えます。

「イメージTEN」とは？

→ Image(想像)、Training(訓練)&Exercise(演習) Of Neighborhood(隣近所)の頭文字をとって名付けられた自主防災組織災害対応訓練です。

参加者は、自主防災組織の役員の立場になって、実際の居住地あるいは架空の地域の図面を用いて、災害発生時に天候などの条件の変化や防災資機材等の活用も顧慮して与えられた課題の解決方法を考えます。訓練の名称と同様最大10の課題が付与されます。

「ふじのくに防災学講座」とは？

→ 県民の方を対象とし、防災に関する最新の知見をもつ大学教授等の講師が、研究成果や情報を発表、解説します。

これらの詳しい情報は、[センターホームページ\(トピックス、知る・学ぶ\)](#)でご覧いただけます。

その他、ご不明な点がございましたら、下記連絡先までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

420-0042 静岡市葵区駒形通 5-9-1 静岡県地震防災センター
(月曜日休館)

TEL:054-251-7101 FAX:054-251-7300

Eメールアドレス: eq-center@amethyst.broba.cc

ホームページアドレス www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-quakes/

静岡県地震防災センターサポーター 申込用紙

ふりがな		電 話	
氏 名	(男・女)	ファクシミリ	
		e-mail	
生年月日	昭和・平成 年 月 日		
住 所	〒		
<p>希望する活動内容に○をつけてください(複数選択可)。</p> <p style="text-align: center;">HUG・イメージTEN 例月イベント 資料整理</p>			
<p>活動しやすい曜日に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">火 水 木 金 土 日</p>			
「ふじのくに防災士」の有無	有 ・ 無 有りの場合 → 番号		
<p>地震防災センターサポーターとして生かしたい資格や特技などありましたら、お書きください。</p>			
<p>静岡県地震防災センターサポーターに応募した動機について教えてください。</p>			